



学校だより 1月号

かわど 60



令和6年1月9日
千葉市立川戸小学校

←創立 60 周年マスコットキャラクター「ゆりっきー」です。

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。いよいよ今日から学校が始まります。冬休みにはクリスマスやお正月などの行事がたくさんあったので、子供たちも楽しい思い出が作れたことと思います。それでは12月に行われた主な行事についてご紹介します。

○熱心に取り組んだ研究授業(全校)

4日(月)に実施された5年2組の算数と社会の研究授業では、当日参観された大学教授からもお褒めの言葉を頂きました。研究内容は「自由進度学習」という新しい学習スタイルの実践で、子供たちは、自分で立てた学習計画にそって個人のペースに合わせて学習を進めていくといった授業です。子供たちからは「いつものように先生から教わる授業より、自分で考えたり友達と協力したりできるので楽しく勉強できる」といった感想も聞かれました。こうした学習経験を積み重ねることで、自ら学ぶ力が身についてほしいと思います。なお、自由進度学習の授業は学年の発達段階に応じながら、全校的でも取り組んでいます。

↑写真は市教研で取り組んだ理科の自由進度学習の授業風景です。

○日本の伝統文化にふれる落語体験(4年生)

6日(水)には4年生で落語体験の授業を行いました。プロの噺家さんによる「寿限無」や「動物園」などの落語を初めて聞いた子供たちは、話術に引き込まれ、集中して聴くことができました。落語体験を通して、あらためて日本の古典に関心をもった子もいたようです。希望者には落語家体験も行われ、羽織を着て出囃子とともに出てくるなど、普段はできない楽しい活動になりました。

○ボールと仲良し JEFサッカー教室(全校)

8日(金)にはJEF市原千葉による恒例のサッカーお届け隊がやってきました。当日は天候にも恵まれ、校庭で元気よくサッカーを行うことができましたので子供たちも大満足でした。コーチからはサッカーの技術だけではなく、「自分で考えることの大切さ」についても教えてもらいました。6年生の球技大会も今月に予定されておりますので、この練習の成果が試合に表れるとよいですね。全校のみんなで心をこめて応援したいと思います。

○初めてのアルティ―リ千葉バスケット教室(6年)

11日(月)にはアルティ―リ千葉の皆さんによるバスケット教室が開かれました。ボールハンドリングやドリブル、シュートなど多彩な技を教えてもらい、みんな大喜びでした。子供たちからは「最初は難しかったけど、できるようになって嬉しかった」といった嬉しい感想も聞こえてきました。給食もバスケットのコーチの皆さんと一緒に食べられたので、これをきっかけに、バスケット好きの子がもっと増えるといいですね。

○みんなでジャンプ 長縄跳び大会(全学年)

13日(水)には、全校での長縄大会が開催されました。当日は風もなく暖かな日差しの下で、元気よく8の字跳びに挑戦しました。子供たちは大きな声で回数を数えたり、友達や他の学年を応援したりしていました。インフルエンザによる学級閉鎖もあったため、当日予定していた表彰式は延期しましたが、どのクラスも好成績が出たようです。これも休み時間に一生懸命に練習した成果ですね。

○川戸小の花壇がちはなちゃん奨励賞を受賞

フラワーロードのマリーゴールドやサルビア、コスモスなどでつくった「創立 60 周年記念花壇」が第 41 回千葉市花壇コンクールにおいて、見事に「奨励賞」を受賞しました。なお、同コンクールでは川戸手づくり公園の花壇も素晴らしい賞に輝いていました。きれいな花がたくさん咲いている川戸のまち、とても素敵ですね。